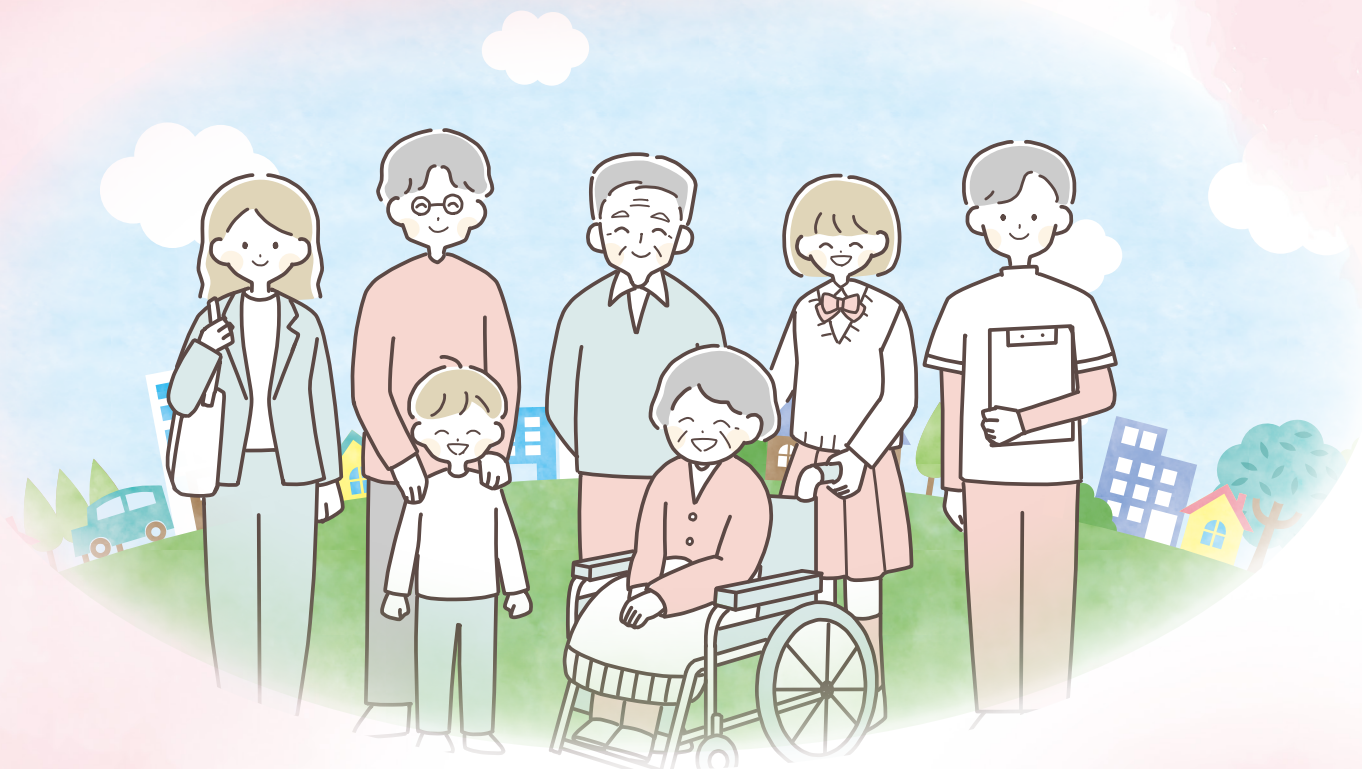


第2期 宇陀市 地域福祉計画・地域福祉活動計画

概要版



オール宇陀で取り組む
面倒見のいい地域福祉コミュニティ

令和7年3月

宇陀市

宇陀市社会福祉協議会

1 地域福祉って何？

赤ちゃんからお年寄りまで、誰もが、住み慣れた地域で、安心していきいきと暮らしていくために、行政・事業者・NPO・ボランティア・住民などが連携して、制度の充実とともに、人と人とのつながりや協働を大切に自治と共生の社会をつくっていくことです。



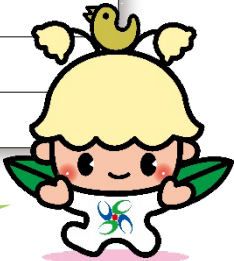
2 この計画はどうやってつくったの？

この計画は、社会情勢の変化に伴う地域ニーズの変化や、これまで本市が取り組んできた成果や課題を踏まえながら、住民の自助、地域の互助・共助、行政の公助が連携し、地域が一体となって、さまざまな複雑化・複合化した課題の解決を図り、今後5年間の**地域福祉の推進を目指す基本計画**です。

令和5年の夏からおよそ1年半かけて、住民ならびに地域福祉の推進に尽力いただいている活動者の皆様の声に耳を傾けながら、連携と協働により策定しました。

令和5年 夏	第1期計画の振り返り
冬	市民アンケート調査、地域・支え手アンケート調査の実施
令和6年 春	アンケート調査結果のとりまとめ
夏	市民参加型ワークショップの開催
秋～	地域福祉計画・地域福祉活動計画案の作成
冬	パブリックコメント(市民への意見聴取)の実施
令和7年 春	計画完成!

地域のみんなの協力があって、できあがった計画です!



宇陀市マスコットキャラクター「ウッピー」

計画期間											
計画	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
地域福祉計画		第1期計画					第2期計画				
地域福祉活動計画											

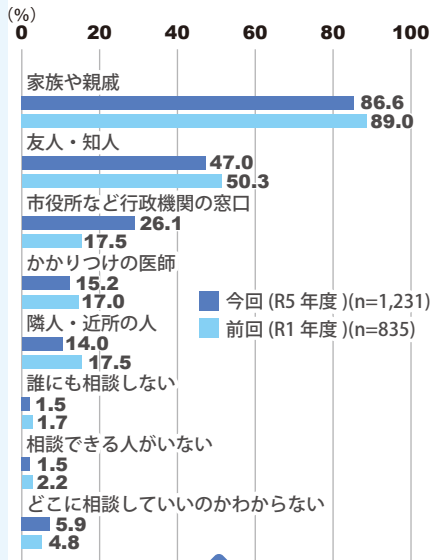
3 宇陀市の地域福祉の現状について



アンケート調査結果

相談について

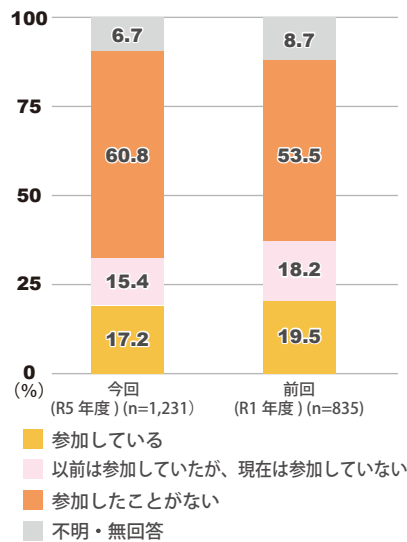
困ったときの相談先(抜粋)



「誰にも相談しない」
「相談できる人がいない」
「どこに相談していいのかわからない」人が一定数いる。

社会参加について

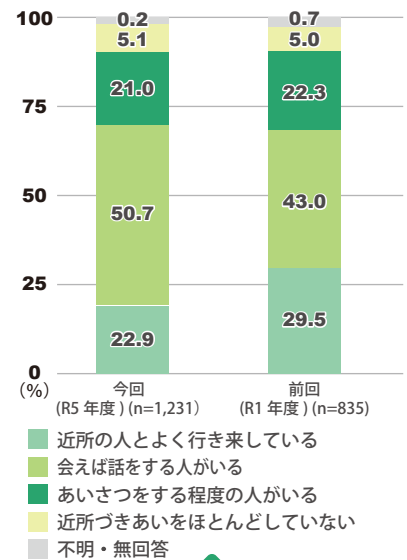
市民活動・ボランティア活動への参加



「参加している」人は
2割弱にとどまる。
一方で、「参加したことが
ない」が6割。

地域づくりについて

近所の人との関係



「近所の人と
よく行き来している」人の
割合が減少。

市民参加型ワークショップ

市民参加型ワークショップでは、地域のみなさまからさまざまなご意見が出されました。
各地域の今後5年間の目標・キャッチフレーズは7ページに掲載しています。

地域の良いところを活かし、課題に対応するための視点

全市共通の課題 移動手段 買い物・通院

相談について

高齢者のこと

こどものこと



一人暮らし

安全・安心

社会参加について

居場所

移住者
自治会



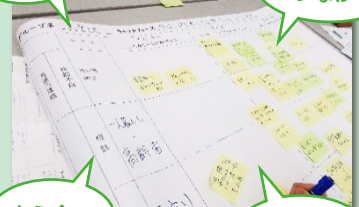
交流の場

イベント

地域づくりについて

見守り

人との
つながり



支え合い

社会参加
活躍

4

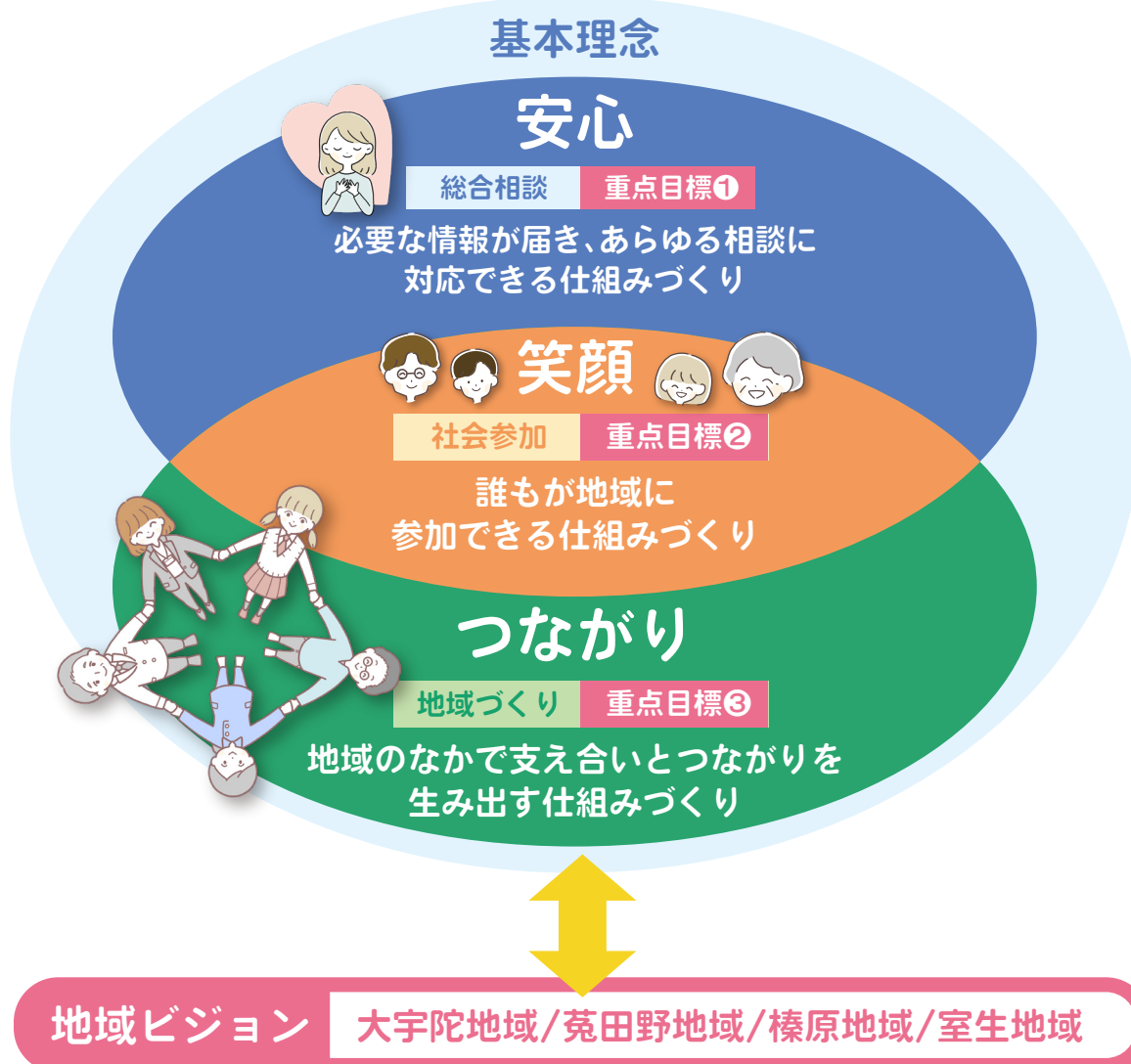
計画の基本理念と将来像

目指す将来像

オール宇陀で取り組む 面倒見のいい地域福祉コミュニティ

本計画では、第1期計画から目指す将来像として「オール宇陀で取り組む面倒見のいい地域福祉コミュニティ」を引継ぎ、その上で「安心」、「笑顔」、「つながり」の3つの基本理念が重層的に作用し合いながら、子どもから高齢者まで、障がいのある人もない人もともに健やかに暮らせるまちづくりを目指し、「3つの重点目標」およびその実現のための具体的な「基本施策」を展開します。

さらに、市民参加型ワークショップの結果を踏まえて、より身近な地域の範囲として4つの中学校区における「地域ビジョン」を作成しており、市全体の計画と相互に連携・協力しながら、地域の協働によるその取組を支援・推進します。



5

重点目標と基本施策の展開

重点目標①

必要な情報が届き、あらゆる相談に
対応できる仕組みづくり

安心



～重点目標①で目指すまちのすがた～

「困ったとき、安心して相談できるまち」

成果指標名	実績値(R6)	目標値(R11)
困ったときの相談先がない人の減少 「誰にも相談しない」「相談できる人がいない」 「どこに相談していいかわからない」回答者の減少 (宇陀市の地域福祉に関する住民アンケート調査結果)	8.9%	減少

基本施策 ① 断らない福祉相談支援の推進

【地域福祉推進の重点的な取組】

- ★断らない福祉相談支援の推進
- ★庁内・関係機関の意識向上とネットワーク化
- ★地域にある交流の場、居場所の有効活用の推進

【地域福祉活動(市社協の取組)】

- 総合相談・専門相談の受付
- 家計改善支援事業
- アウトリーチによる継続支援の推進

基本施策 ② 必要な情報と安心が得られるまちづくり

【地域福祉推進の重点的な取組】

- ★「気づき」を支援につなげる情報共有の推進
- ★社会的孤立を防ぐコミュニティの拠点づくり

【地域福祉活動(市社協の取組)】

- 「気づき」を生み出す場や機会づくりへの支援
- 広報誌やホームページによる情報発信
- 支えが必要な人の情報保障とコミュニケーションをサポートする体制づくり

基本施策 ③ さまざまな権利が護られる共生社会のまちづくり

【地域福祉推進の重点的な取組】

- ★虐待防止対策の推進
- ★子どもの居場所づくり事業の推進

【地域福祉活動(市社協の取組)】

- 宇陀市権利擁護センター「ほっとサポートうだ」の運営
- 法人後見事業
- 日常生活自立支援事業

こんな取組をしています 相談支援の取組

心配ごと相談事業	権利擁護センター ほっとサポートうだ	相談を「つなぐ」
市民の日常生活での悩み等を気軽に相談できる場として、毎月各地域で定期的に開設しています。	成年後見制度の利用支援や権利侵害が疑われるケースへの対応など、本人の生活や意思を尊重した支援を行っています。	市役所や地域事務所等に相談に来られた方の話を聴いて、あんしんセンターにつなぐツールとして「つなぐシート」を作成し、地域全体で困っている人を支援につなげる取組を進めています。



重点目標②

誰もが地域に参加できる
仕組みづくり

笑顔



～重点目標②で目指すまちのすがた～

「市民活動・ボランティア活動が活発なまち」

成果指標名	実績値(R6)	目標値(R11)
市民活動・ボランティア活動に 参加している人の増加 「参加している」回答者の増加 (宇陀市の地域福祉に関する住民アンケート調査結果)	17.2%	増加

基本施策 ① 地域資源も活かした、移動しやすく、参加しやすい仕組みづくり

【地域福祉推進の重点的な取組】

- ★暮らしと社会参加を支える移動手段の充実
- ★「小さな交通」による移動支援の仕組みづくり

【地域福祉活動(市社協の取組)】

- いきいきサロン事業の推進

基本施策 ② 「うだらしい」見守りと声かけのある地域づくり

【地域福祉推進の重点的な取組】

- ★自治会の活動支援
- ★高齢者等お知らせ隊の推進
- ★社会的孤立を防ぐコミュニティの拠点づくり【再掲】

【地域福祉活動(市社協の取組)】

- 一人暮らし高齢者等への見守りの充実
- 安心安全ネットワークづくり

基本施策 ③ スポーツ・レクリエーションの振興と健康長寿のまちづくり

【地域福祉推進の重点的な取組】

- ★地域のラジオ体操事業の推進

【地域福祉活動(市社協の取組)】

- いきいきサロン事業の推進【再掲】

基本施策 ④ 福祉教育の充実と地域の新たな支え手づくり

【地域福祉推進の重点的な取組】

- ★地域を支える新たな人材の確保・育成
- ★地域福祉に関する住民意識の醸成

【地域福祉活動(市社協の取組)】

- ボランティアセンター事業の推進
- 子どもの学習支援事業 ●福祉教育の推進
- 共同募金運動の推進

こんな取組をしています 移動支援の取組

宇陀市では、各地域で住民の移動手段の確保・維持を目指す取組を進めています。



かぎろひバス
(大宇陀地域)



らくらくタクシー
(菟田野地域)



自動運転実証実験
(榛原地域)



デマンド型(予約制)
乗合タクシー
(室生地域)



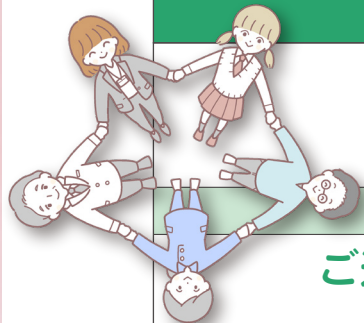
詳しくはこちら

重点目標③

地域のなかで支え合いと つながりを生み出す仕組みづくり つながり

～重点目標③で目指すまちのすがた～

「ご近所のつながりがあるまち」



成果指標名	実績値(R6)	目標値(R11)
ご近所とのつながりが 深い住民の増加 (「近所の人とよく行き来している」回答者の増加) (宇陀市の地域福祉に関する住民アンケート調査結果)	22.9%	増加

基本施策 ① 多様な話し合いと働き合いの場や機会づくり

【地域福祉推進の重点的な取組】

- ★地域における協議・協働の場の充実
- ★地域住民が集い、話し合う場や機会づくり

基本施策 ② 地域活動の充実とつながり(コーディネート)機能の確保

【地域福祉推進の重点的な取組】

- ★民生委員・児童委員の活動の周知
- ★こども食堂のさらなる展開

【地域福祉活動(市社協の取組)】

- 地域の支え合いとつながりの仕組みづくり
- ライフサポート事業の実施

基本施策 ③ 災害時も見据えた日常的な連携・支援体制の確立

【地域福祉推進の重点的な取組】

- ★災害時避難体制整備事業の実施
- ★「住民参加型」の自主防災活動への支援
- ★防災サポーターの養成

【地域福祉活動(市社協の取組)】

- 災害ボランティアセンター設置運営訓練

こんな取組をしています 宇陀市こども食堂

No	子ども食堂名称	主な活動エリア
1	ときわぎキッチン	宇陀市大宇陀
2	山の子キッチン	宇陀市菟田野
3	榛原スマイルこども食堂	宇陀市榛原
4	アットホームYAMATO	宇陀市大宇陀
5	宝ん家(たからんち)	宇陀市室生
6	みんなの居場所・雲の上食堂	宇陀市榛原
7	こども食堂6年3組	宇陀市菟田野



やりがい

こども食堂では、子育てに悩む保護者の相談に乗ることもあり、子どもだけでなく、子どもをもつ家庭にとっても心のより所になっているように感じます。子どもを真ん中にみんなで助け合いの輪を広げて行くこと自体にやりがいを感じています。(ときわぎキッチン代表)



6 地域ビジョン

地域ビジョンは、市民参加型ワークショップに参加いただいた皆様の声に基づき作成しています。以下に示す各地域の5年間の目標・キャッチフレーズの実現に向けて、地域の協働による **安心笑顔つながり** のある地域づくりを推進します。



榛原

- みんなが社会参加できる、住んでいて気持ちいい町
- 誰もが集える居場所づくり
- みんなに自慢できる賑わいのある 魅力あるまち



「榛原鳥見山公園」(榛原)



室生

- 笑顔の声かけ
- 対話でつながる居場所づくり
- ちっちなつながりで大きな〇(わ)



「室生寺 五重塔」(室生)



「かざろひ」(大宇陀)



大宇陀

- 子どもも大人もみんなが集まる大宇陀
- まち協を中心とした地域づくり
- あんしん・助けあいのまちづくり ハッピー大宇陀



「うたの秋祭り」(菟田野)

菟田野



- みんながもどりたくなるまちうたの
- 心豊かに人と人がつながるまち

第2期 宇陀市地域福祉計画・地域福祉活動計画 概要版

発行日/令和7年3月

発行/宇陀市役所 健康福祉部 厚生保護課

〒633-0292 奈良県宇陀市榛原下井足17番地の3

電話番号:0745-82-2221 IP電話:0745-88-9079

FAX 番号:0745-82-8211

E-mail:k-hogo@city.uda.lg.jp

宇陀市社会福祉協議会

〒633-2221 奈良県宇陀市菟田野松井486番地の1

電話番号:0745-84-4116 IP電話:0745-88-9202

FAX 番号:0745-84-3600

E-mail:udashi.shakyo-utano@marble.ocn.ne.jp